



清水嘉与子先生



南野知恵子先生



阿部俊子先生



国会議事堂をバックに



研修風景

## 国会見学に参加して

菊地 俊子さん(済生会宇都宮病院看護専門学校)



晴天に恵まれた10月11日、80名を乗せた大型バス2台は、宇都宮を出発し、一目散に国会議事堂に向かい、時間通りに到着しました。到着すると、国会議事堂の職員の案内で見学がはじまりました。

いよいよ見学です。すばらしい建物・建造物、ひとつひとつが重々しく歴史と文化を感じられ、どれを取っても美しく、気品あるすばらしい物ばかりでした。特に、本会議の開かれる参議院本会議場の後ろの「傍聴席」に座っただけでも、自分が議員になった錯覚さえ感じられました。また、議事堂の一番上の円形状になっている場所は、東京ドーム位の広さがあり、世界各国からの王族が集まつた時に、ダンスパーティー等が開かれたこともあると聞き、建

物の広さに驚きました。

自民党会館でお弁当を頂きながら、南野議員他沢山の議員の方々のお話を伺いました。阿部俊子議員のお話はユーモアたっぷりの話の中にも、看護師の現場の声を国政に訴えていく意気込みに心打されました。外の議員の方々も、看護師不足、看護の質の向上、社会的地位の確保、労働条件等身近な問題を、一生懸命に国政に訴え、医療現場の沢山の問題を解決し、また獲得してくださっている情景が目に浮かんでくるようなお話しで、感銘いたしました。

これからは、女性の職場として看護師が働き続けられる、よい環境を求めるためにも、看護界から一人でも多くの議員を出して、国政の場で活躍していただける人を、沢山送る必要性を再認識した一日でした。